

明治書院

現代文

Windows用
ワード
一太郎
対応

問題データベース
CD-ROM Vol.7

平成29-31年度版

使用マニュアル

平成

29-31

年度版

目 次

1. 製品仕様／動作環境	2
2. 最初にお読みください	3
3. 使用規定	3
4. 本製品の特徴	4
5. 旧製品をご利用の方へ	4
6. インストールする前に	5
7. インストール方法	6
8. アプリケーションのアンインストールについて	10
9. ファイル出力時のご注意（必ずお読みください）	11
10. 基本画面と各部の名称	11
11. 基本操作（検索／出力・編集）	12
12. 問題を活用する 1 <MS-Word を用いた基本的な編集方法>	17
13. 問題を活用する 2 <一太郎を用いた基本的な編集方法>	19
14. 外字の登録について	25
15. 漢文入力の窓について	27
16. 付録 収録作者・収録作品・収録大学一覧	47
問題データベース CD-ROM Vol.7 ライセンス登録シート	56

1. 製品仕様／動作環境

◆製品仕様

- 本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- 本製品の構成をご確認ください。以下のものが含まれております。

➤問題データベース CD-ROM Vol.7	1 枚
➤使用マニュアル（本書）	1 冊
➤ライセンス登録のご案内	1 枚

- 本書で使用している画面、印刷レイアウトは、開発中のものであり、実際の画面とは、異なる場合があります。

- 本書に記載されている社名、商品名、ロゴは、各社の商標、または登録商標です。

◆動作環境

- 機種：パソコン
- OS：Microsoft Windows 8.1、Microsoft Windows 10 の Windows OS 環境（全て日本語版）

※インストールおよび各種設定には、管理者権限^{※1}が必要となります。

- CPU：1GHz 以上の 32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) CPU
- メモリ：1 ギガバイト (GB) RAM (32 ビット) または 2GB RAM (64 ビット)
- ハードディスク：16GB (32 ビット) または 20GB (64 ビット) 以上の空き領域
- ドライブ：CD-ROM ドライブ、または DVD-ROM ドライブ
- マウス
- Microsoft Word (以下「MS-Word」という) 2013~2019 のいずれか
- ジャストシステム一太郎 (以下「一太郎」という) 2018~2019 のいずれか
- Microsoft Internet Explorer バージョン 11 以上
- .NET Framework 4.5 以上

※Microsoft Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標、または登録商標です。

※1 管理者権限 :Administrator 権限。Windows の全ての機能を使えるユーザー権限。

2. 最初にお読みください

◆ご注意

- ひび割れや変形、または接着剤を使って補修した CD-ROM は、絶対に使用しないでください。機器の破損や、怪我をする恐れがあります。
- CD-ROM のケースの上に重い物を置いたり、落としたりしないでください。ケースが破損して怪我をする恐れがあります。

3. 使用規定

本使用規定は、お客様と株式会社明治書院（以下「弊社」という）の間で「問題データベース CD-ROM Vol.7」（以下「本製品」という）に関する使用条件などを定めたものです。

1. お客様は、本製品について、以下の事項を了承するものとします。
 - (a) 本製品に収録される情報（問題）は、各大学の入学試験で出題されたものであり、各設問の妥当性について弊社は責を負わないこと。
 - (b) 本製品に収録される情報（問題）には、実際の出題とは異なる表記や修正を加えている場合があり、オリジナルとの完全一致を保証するものではないこと。
2. 本製品が提供する情報に不備があった場合など、訂正情報の提供などにより対応することとし、製品の交換には応じません。
3. 弊社は、本製品にキズや汚れ、破損があった場合には、お客様が本製品購入後 90 日以内に限り、本製品の良品と交換をおこなうものとします。ただし、交換時期、交換方法は、弊社の判断に基づくものとします。
4. 本製品に関する弊社のお客様に対する損害賠償は、故意または重大過失による場合を除き、直接かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本製品の標準価格を限度とします。本項は、本製品に関する弊社お客様に対する損害賠償責任の全てを規定したものとします。
5. 本製品に収録される問題に引用される作品の著作権は、各著作権者に帰属します。
6. 本製品プログラムおよび電子化データの著作権は弊社に帰属します。
7. 弊社は、お客様に対し、本書に従い、お客様自身が使用するパソコン 1 台に限り、本製品をインストールする権利を許諾します。また、非営利目的に限り、本製品から抽出・加工したデータを使用・配布する権利を許諾します。
8. お客様は、本製品について以下の行為をすることはできません。
 - (a) 使用規定に明示的に許諾される場合を除き、複製、改変、解析、送信すること、ネットワーク等により同時に 2 台以上の機器で使用すること、およびその他の使用または利用をすること。
 - (b) 第三者に上記(a)の行為を許可すること、および有償で譲渡または貸与すること。
9. その他

本使用規定に定めのない事項については、著作権法および関連法規に従うものとします。

◆CD-ROM の取り扱いについて

CD-ROM を取り扱うときは、以下の点にご注意ください。

- CD-ROM の表面に指紋など汚れやキズがつくと、情報の読み取りに支障をきたすおそれがありますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- CD-ROM のどちらの面へも、鉛筆、ボールペン、油性ペンなどで文字を書いたり、絵を描いたり、シールなどを貼ったりしないでください。
- CD-ROM の上に重い物を置いたり、高温になる場所に放置したりすると、変形の原因になりますのでおやめください。

4. 本製品の特徴

◆豊富な問題数

現代文、古文・漢文、合わせて約 800 間の大学入試問題からデータを検索していただけます。過去バージョンの問題データベース CD-ROM をお使いの PC にインストールされている場合は、過去バージョンの問題を含めた一括検索が可能です。

◆シンプルなインターフェイス

余分な作業手順は、極力省きました。パソコンに触れる機会が少ない方でも、最少の操作ステップで問題を検索していただけます。

◆フル編集サポート

全ての問題は、ワープロアプリケーション（MS-Word、一太郎）上で自在に編集できるデータ形式を採用しています。

◆ファイル出力機能

お使いのパソコンに MS-Word、一太郎がインストールされていない場合でも、検索した問題をリッチテキストファイル（rtf）形式で出力し、他のパソコンやアプリケーションでご利用いただけます（一部記号や書式は再現されません）。

5. 旧製品をご利用の方へ

◆旧製品共通の注意事項

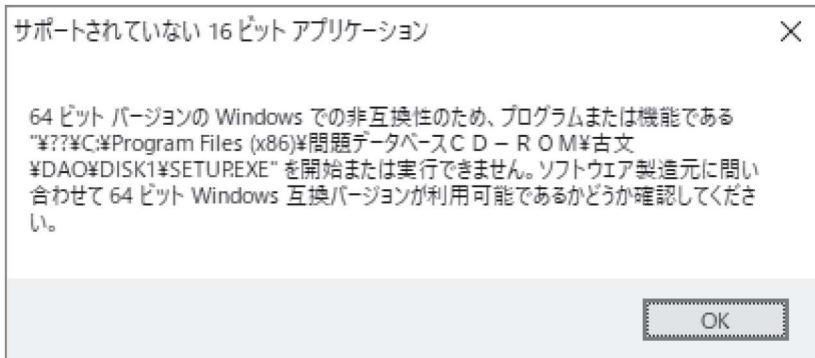
問題データベース CD-ROM の旧製品をインストールしているフォルダに新製品をインストールしないようにしてください。同一フォルダにインストールしますと、旧製品が使用できなくなります。もし同一フォルダにインストールされた場合は、旧製品を新製品と違うフォルダに再度インストールしてください。

◆Vol.1～Vol.3 の問題データベース CD-ROM をお持ちの方へ

64bit のパソコンに Vol.1～Vol.3 をインストールすると以下のエラーメッセージが表示されます、エラーを無視して OK ボタンを押し、インストールを継続してください。

データベースは正常にインストールされておりますので、そのまま Vol.7 のアプリケーションで Vol.1～Vol.3 のデータベースをご利用になれます。

例) Vol.1 の古文をインストールした場合



6. インストールする前に

「問題データベース CD-ROM」シリーズの全ての機能をご利用いただくには、MS-Word (2013 ~2019 のいずれか)、あるいは一太郎 (2018~2019 のいずれか)、および Microsoft Internet Explorer バージョン 11 以上が必要です。インストールされていないか、それ以前のバージョンをお持ちの方は、別途これらをインストールしてから、本製品をインストールしてください。

7. インストール方法

「問題データベース CD-ROM Vol.7」のシステムをハードディスクにインストールします。

◆セットアップ

本製品ディスクを CD-ROM ／ DVD-ROM ドライブにセットすると、デスクトップ上に「問題データベース CD-ROM Vol.7」のフォルダが自動的に表示されます。

◆製品のインストール

1. GenbunInstaller.exe (現代文)、KobunInstaller.exe (古文)、KanbunInstaller.exe (漢文) アイコンをダブルクリックします。

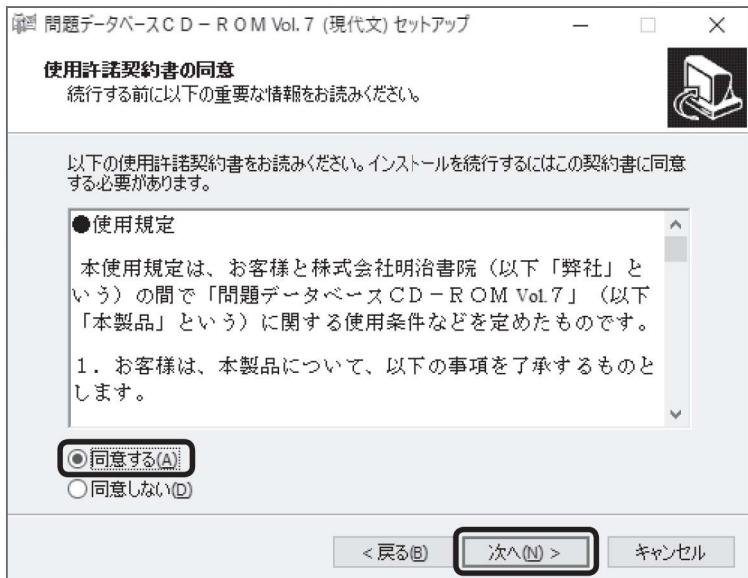


2. セットアップウィザードが開きます。

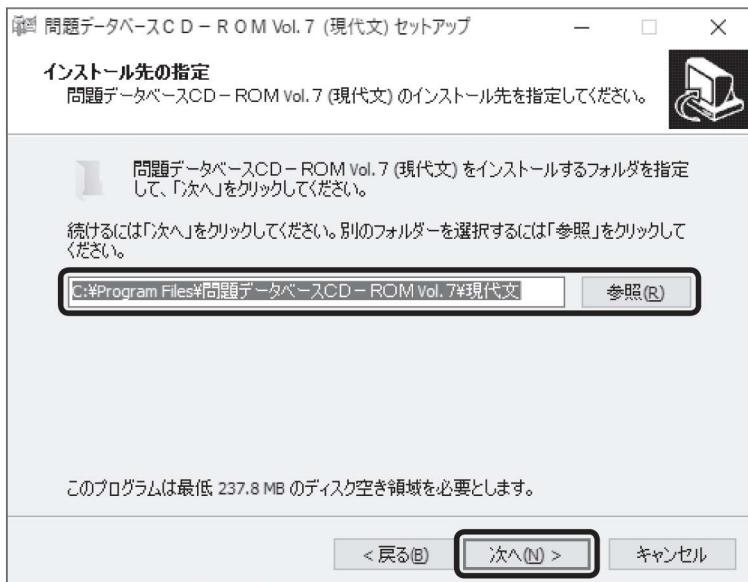
インストール中に問題が発生することを防ぐため、実行中の他のアプリケーションを全て終了させてから「次へ」をクリックします。



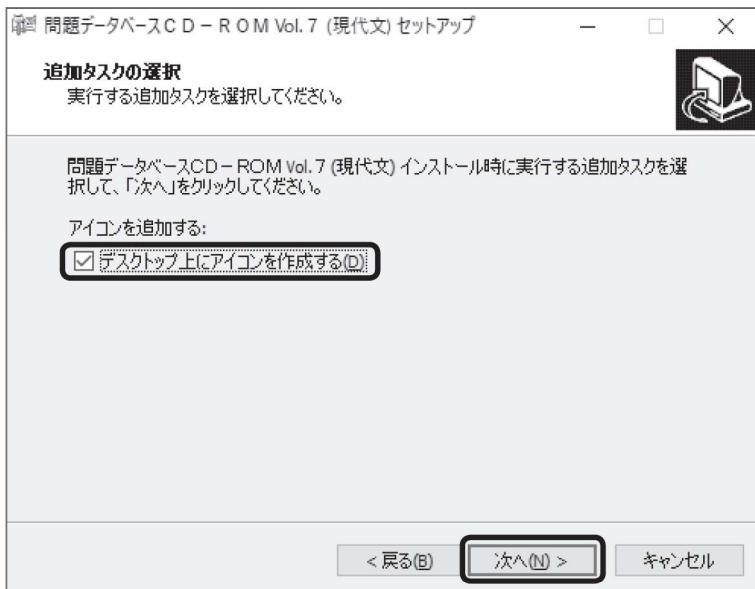
3. 使用規定をお読みいただき、内容に問題ないことを確認いただいた上で、「同意する」を選択し、「次へ」をクリックします。



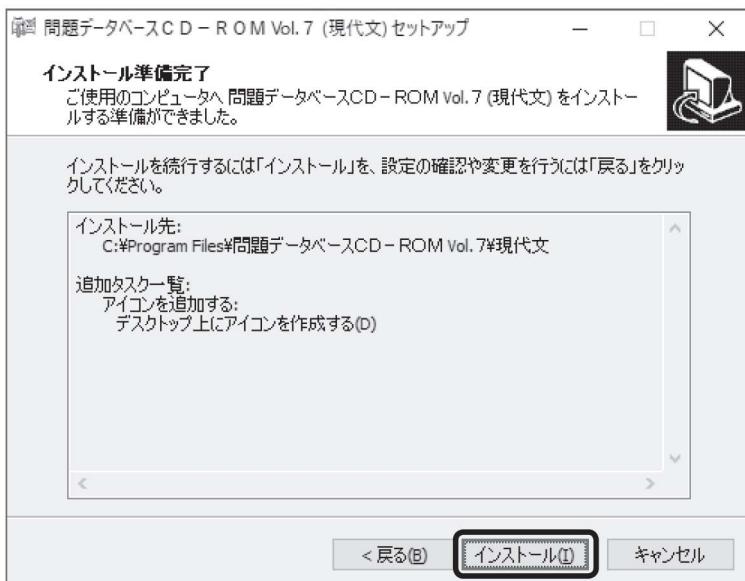
4. インストール先のフォルダを選択します。特に問題がない場合は、「次へ」をクリックします。初期状態のフォルダから別のフォルダに変更する場合は、必ず専用のフォルダを新規に作成してください。



5. デスクトップにショートカットを作成したい場合は、「デスクトップ上にアイコンを作成する」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



6. インストールをクリックします。



7. 「完了」をクリックしてインストールを終了します。



8. インストールは完了です。

「問題データベース CD-ROM Vol.7 (現代文) を実行する」にチェックを入れている場合は、「完了」をクリック時にアプリケーションが起動します。

◆アプリケーションの起動

アプリケーションを起動するには、スタートメニュー、またはデスクトップ上のアイコンをクリックして起動してください。作業をする間は、製品の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れたままにしておいてください。

◆アプリケーションを終了する

「ファイルメニュー→終了」をクリックして終了します。



8. アプリケーションのアンインストールについて

「スタート」メニューより「設定」、またはマイコンピュータから「コントロールパネル」を開き、「プログラムと機能」より「問題データベース CD-ROM Vol.7」をアンインストールしてください。

プログラムのアンインストールまたは変更

プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール]、[変更]、または [修復] をクリックします。



9. ファイル出力時のご注意（必ずお読みください）

本製品は通常、パソコンで表示困難な表記を一部置き換えて表現しています。テスト等ご利用される際は、以下の点にご注意ください。

- (1) 設問による空欄 ()などを図形枠で表現している場合があります。これらは、文字や書式の編集操作によって移動しませんので、別途位置を調整する必要があります。
- (2) 図形枠、レイアウト枠で再現された表記は、MS-Word、一太郎のバージョンによっては問題作成時から位置がずれて表示される場合があります。
- (3) 本文中に引用される漢文は、OS（基本ソフト）が標準でサポートしていない返り点等の記号や文字を、シフト JIS の文字の組み合わせや異体字で代替しています。
- (4) 本文中に引用される漢文の再読文字については、アプリケーションの制限により文字の左側に送り仮名を配置できません。再読時の送りがなは、文字の直後に（ ）で括って表現しています。
- (5) 各問題の末尾には出典が記載されますが、設問によってはそれが解答となる場合があります。

10. 基本画面と各部の名称



(1) 操作パレット (現代文／古文／漢文選択、履歴、検索、問題作成)

- ・[科目]：科目を現代文／古文／漢文の中から選択します。
- ・[履歴]：保存した過去の検索履歴を開きます。検索条件を履歴として保存します。
- ・[検索]：検索パレットの表示非表示切り替え、問題の検索を実行します。
- ・[作成]：選択した候補から問題を作成する条件を指定します。

解答の有無、問題編集アプリケーションの起動（MS-Word、一太郎）・ファイル出力が選択できます。

(2) 検索パレット

目的の問題を検索することができます。

検索条件は、複数組み合わせて候補を絞り込むことができます。

また、「検索語句」を入力することで、問題文、設問に含まれる語句からの検索もできます。

(3) 検索結果ウィンドウ

操作の結果、条件にあった問題が表示されます。検索パレットで指定した条件以外に問題文のプレビューが表示されます。さらに詳しいプレビューは、行をダブルクリックすることで表示されます。

検索結果の中から問題を作成する場合には、「選択」欄をチェックして候補を選びます。

11. 基本操作（検索／出力・編集）

◆基本操作 1（検索）

「問題データベース CD-ROM」シリーズでは、「検索パレット」に表示された「作者名」、「作品名」など、複数の項目により条件を絞り込んで、目的にあった問題群を検索することができます。

(1) 検索条件の指定（現代文）



検索パレットに表示される項目のひとつ、もしくは複数から条件を絞り込みます。

①「ジャンル」：コンボボックスから選択します。

②「作者名」：コンボボックスから選択します。作者名の頭文字（ひらがな・五十音）で絞り込むことができます。

③「作品名」：コンボボックスから選択します。先に作者名を選択することで表示件数が絞り込まれます。

④「大学名」：コンボボックスから選択します。大学名の頭文字（ひらがな・五十音）で絞り込むことができます。

⑤「学部」：コンボボックスから選択します。先に大学名を選択することで表示件数が絞り込まれます。

⑥「出題年度」：コンボボックスから選択します。單一年度または年度範囲で指定することができます。

- ⑦「難易度」：コンボボックスから選択します。「*」の数が多い程難易度が高くなります。
⑧「検索語句」：スペース（空白）で分割した複数の語句による検索をすることができます。

(2) 検索条件の指定（古文 / 漢文）

検索条件

① ジャンル	近世評論
② 作品名	桂園遺文
④ 大学名	あ 愛知大学
⑤ 学部	--
③ 題名	東山鹿闇の道の記
⑥ 出題年度	平成28年度(2016) ~ ---
⑦ 難易度	--
⑧ 検索語句	

検索パレットに表示される項目のひとつ、もしくは複数から条件を絞り込みます。

- ①「ジャンル」：コンボボックスから選択します。
- ②「作品名」：コンボボックスから選択します。先にジャンルを選択することで表示件数が絞り込まれます。
- ③「題名」：コンボボックスから選択します。先に作品名を選択することで表示件数が絞り込まれます。
- ④「大学名」：コンボボックスから選択します。大学名の頭文字（ひらがな・五十音）で絞り込むことができます。
- ⑤「学部」：コンボボックスから選択します。先に大学名を選択することで表示件数が絞り込まれます。
- ⑥「出題年度」：コンボボックスから選択します。單一年度または年度範囲で指定することができます。
- ⑦「難易度」：コンボボックスから選択します。「*」の数が多い程難易度が高くなります。
- ⑧「検索語句」：スペース（空白）で分割した複数の語句による検索をすることができます。

(3) 検索の実行

条件指定後、「問題検索」ボタンをクリックすると「検索結果ウィンドウ」に結果が表示されます。

◆基本操作2（出力・編集）

(1) 問題を出力する



①[選択] で、作成する問題にチェックします。

②MS-Word か一太郎で編集する場合は [問題編集] を選択します。

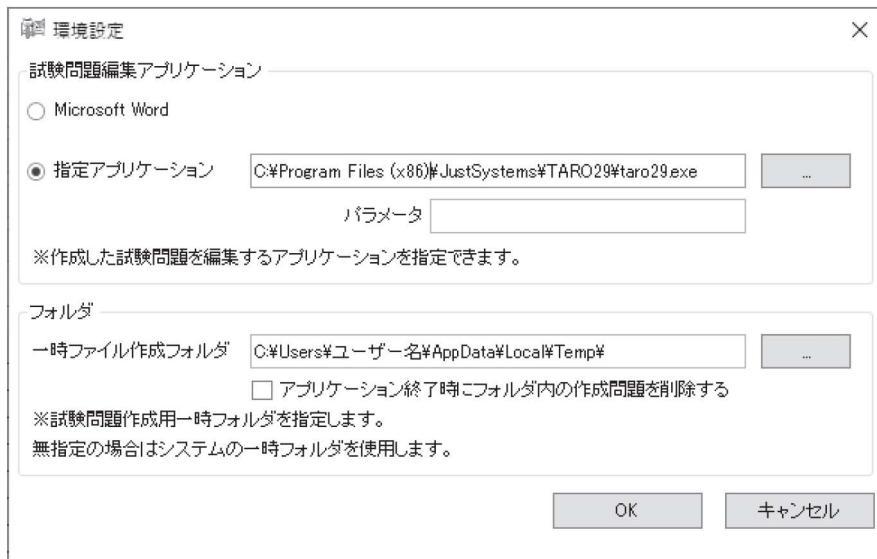
リッチテキストファイルで任意のフォルダへ出力する場合は [ファイル] を選択します。

③[問題作成] をクリックして問題ファイル (rtf) を作成します。

(2) 問題を編集する

出力した問題は MS-Word、一太郎で編集することができます。次節で基本的な編集方法を紹介します。なお、MS-Word、一太郎の各バージョンの操作については、当該製品のマニュアルをご参照ください。

◆アプリケーション（「ツール→環境設定」で起動）



(1) 試験問題編集アプリケーションの選択

本製品の検索結果はリッチテキスト（rtf）で提供されます。全ての情報を利用するためにはMS-Wordでの編集・出力をお勧めしますが、一太郎など他のアプリケーションでもご利用いただけます。

初期状態では「Microsoft Word」が選択されています。

「一太郎」を設定する場合は「指定アプリケーション」を選択し、一太郎の実行ファイルを指定してください。

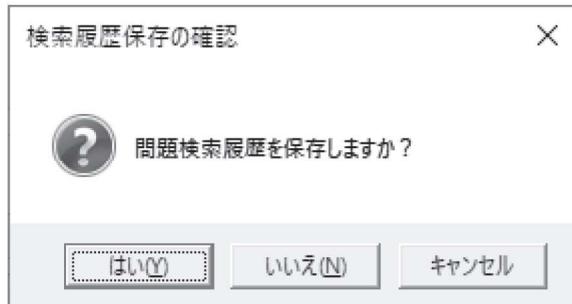
(2) 一時ファイル作成フォルダの選択

作成した問題を保存するフォルダを指定します。

初期状態では、[C:\Users\用户名\AppData\Local\Temp] が選択されています。

◆その他

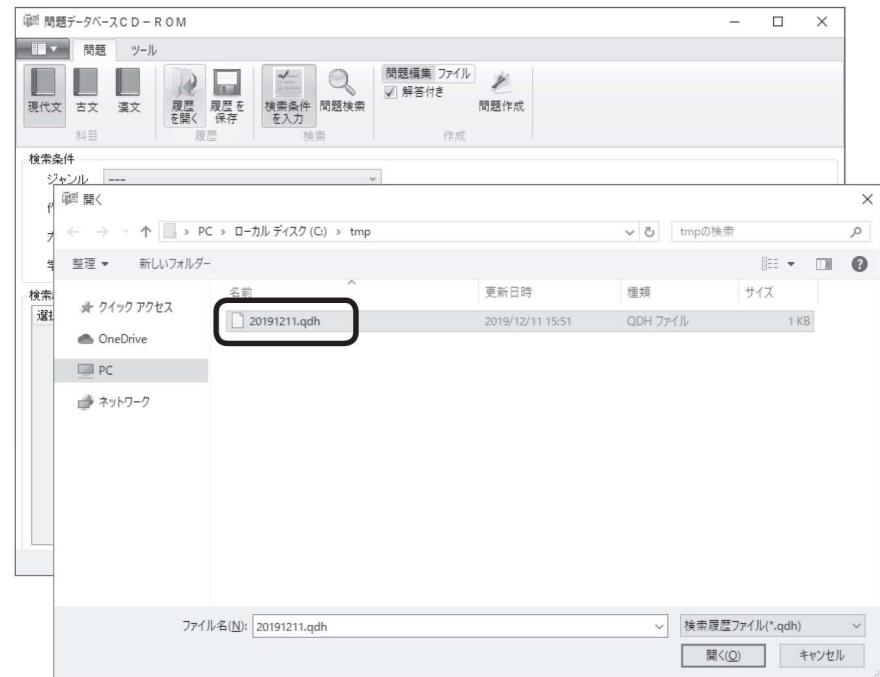
検索を実行した場合、アプリケーション終了時に「問題検索履歴を保存しますか？」のウィンドウが開きます。



「はい」をクリックした場合、

任意のフォルダに今回の検索結果を “yyyyymmdd.qdh”（y:西暦、m:月、d:日）ファイルとして保存することができます。

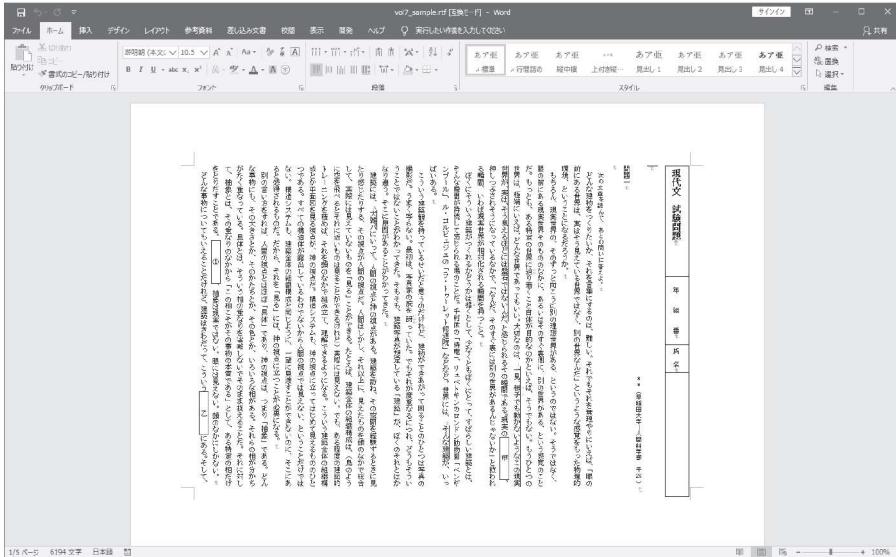
次回以降、同一の条件で再検索をする場合に便利です。履歴を読み込む場合は、「履歴を開く」ボタンをクリックして、履歴ファイルを指定します。



12. 問題を活用する 1 <MS-Word を用いた基本的な編集方法>

◆問題を編集する

「問題編集」を選択した状態で問題作成、もしくは「ファイル」を選択した状態で問題作成したりツチテキストファイルを開くと、以下のような状態になります。



(1) 表示を変更する。(表示→ズーム)

初期の表示は、A4 判・横サイズのプリント全体が表示されるように設定されています。傍線や記号の編集のために拡大表示したい場合は、コマンドの〔表示→ズーム〕からお好みの倍率を選択してください。



(2) 書式を変更する。〔レイアウト→サイズ〕

1. 用紙の大きさを変更する

〔レイアウト〕タブをクリックして用紙サイズを選択します。



2. 行数を変更する

- ・ページあたりの行数を変更する場合は、〔レイアウト→間隔〕の行数を変更してください。
- ・試験タイトルや設問、選択肢を作る場合は、通常の文書作成と同様に文字入力します。
- ・全ての本文は、テキストデータとして利用可能です。本文を複写し選択肢を作る場合は、〔コピー+貼り付け〕機能を使うと便利です。

(3) 傍線を引く（解除する）

- ・本文または設問など、マウスをクリックしながら任意の部分を選択します。選択後、画面上方のツールバーから下線ボタン〔U〕をクリックすることで傍線を設定します。
- ・解除する場合は、傍線を設定している範囲を選択し下線ボタン〔U〕をクリックします。

(4) 空欄・囲み文字をつくる（解除する）

- ・本文または設問中に新たに空欄をつくる場合、任意の箇所にスペース（空白）を適当な文字数分つくり、クリックしながら選択して、囲み線ボタン〔A〕をクリックして空欄を設定します。
- ・囲み文字をつくる場合は任意の文字列をクリックしながら選択し、同様に設定します。
- ・空欄や囲み文字を解除する場合、範囲を選択して囲み線ボタン〔A〕をクリックします。
- ・空欄を設定しても囲み線が表示されないときは、スペースの代わりに〔ABC…〕などの文字を入力することで解決できます。文字が必要ない場合は、背景色（通常「白」に設定）に合わせることで表示しないようにできます。
- ・空欄や囲み文字が2行にまたがるような場合、枠が短く表示されたり分離されたりしてしまうことがあります。空欄の直前で強制改行（〔ENTER〕キー）することで、書式を整えることができます。

(5) ふりがなをつける（解除する）

- ・本文または設問など、マウスをクリックしながら任意の部分を選択します。
- ルビボタン〔ア亜〕をクリックし、ふりがなを設定します。
- ・ふりがなを解除する場合、上記の操作でルビボタン〔ア亜〕をクリックし、ふりがなを削除します。

(6) 2 行の半角算用数字を使う

本製品では検索効率の観点から、設問番号などの算用数字は全角で表記しています。2 行の半角算用数字を縦組みで表記する場合、〔 A〕をクリックし〔縦中横〕を選択します。

(7) 書式を整える

以下のような場合、ページ送り（〔Ctrl + Enter キー〕）、行送り（〔Enter キー〕）によって、書式を調整することをお勧めします。

- ・設問の選択肢が次ページにまたがってしまう場合。
- ・本文、設問中の算用数字（全角）が2行にまたがってしまう場合。

◆ 問題を保存する

編集後の問題は、〔ファイル→名前を付けて保存〕で任意のファイル名でフォルダに保存できます。〔上書き保存〕を選択した場合は、初期状態での一時フォルダに保存されます。

◆ 問題を印刷する

〔ファイル→印刷〕を選択して、Windows 対応のプリンタから印刷します。

13. 問題を活用する 2 〈一太郎を用いた基本的な編集方法〉

事前にアプリケーションの環境設定を「一太郎」にしてください（15ページ参照）。問題文のデータ量が多い場合、パソコンのパフォーマンスによってはファイルが開かない場合があります。

その際は、一度 MS-Word でファイルを開いてからリッチテキストか Word 文書として保存したもの、一太郎から開くことでご利用いただけます。

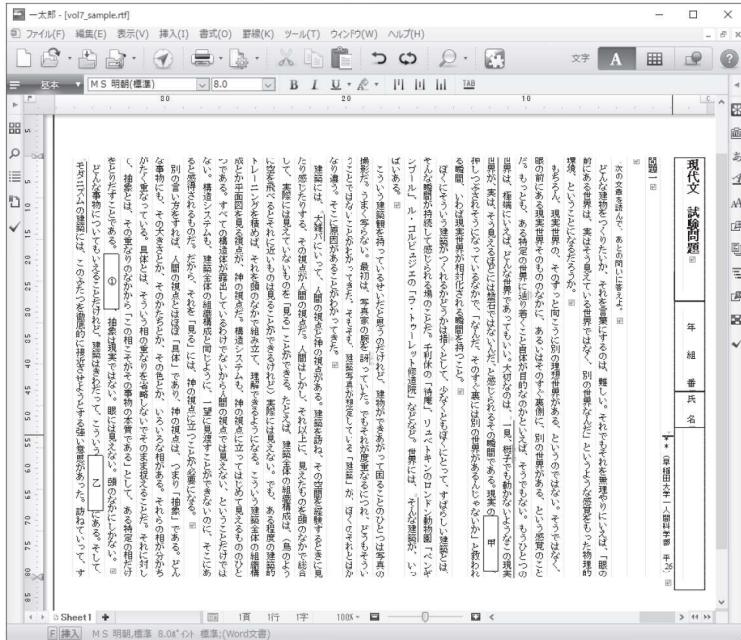
（手順）

MS-Word で開いた問題を〔ファイル→名前を付けて保存→ファイルの種類〕でリッチテキスト形式か Word 文書 (*.docx) を選び、デスクトップなどに保存します。

MS-Word を閉じてから、一太郎を起動し、〔ファイル (F) → 開く (O)〕から該当のファイルを開くと、一太郎文書として利用することができます。

◆問題を編集する

問題を作成して一太郎を起動、もしくは作成したリッチテキストファイルを開くと、以下の状態になります。

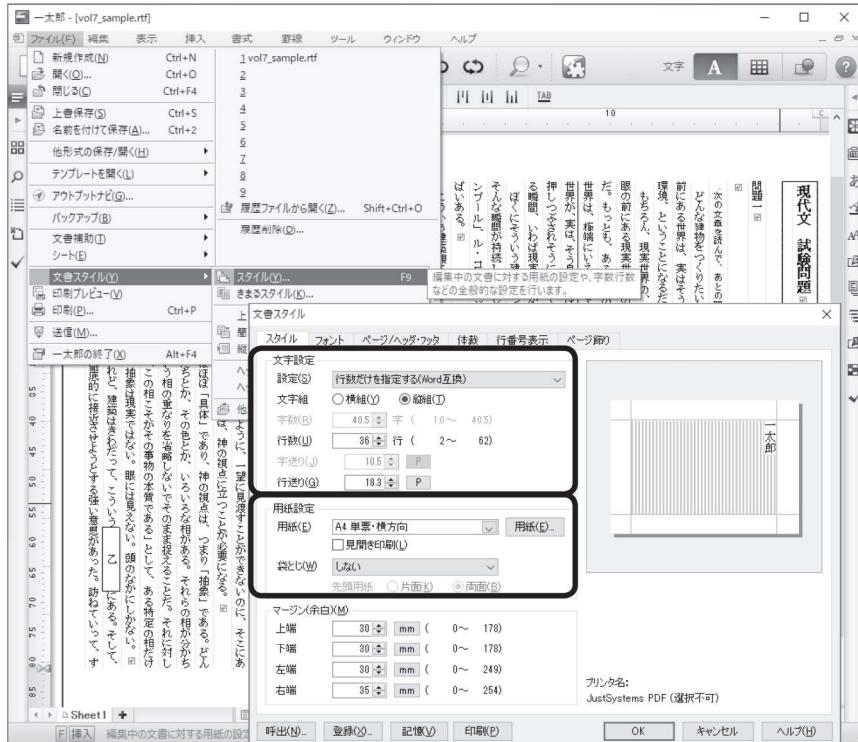


(1) 表示を変更する〔表示 (V) → 表示倍率 (Z)〕

全体表示が画面をはみ出していますので、〔表示倍率 (Z) → 印字長 (H)〕にすることで画面内に全体表示ができます。また、傍線や記号の編集のため拡大表示したい場合は、コマンドの〔表示 (V) → 表示倍率 (Z)〕からお好みの倍率を選択してください。



(2) 書式を変更する〔ファイル (F) → 文書スタイル (Y) → スタイル (Y)〕



(字数、行数を変更する)

文字設定から任意の文字数・行数を指定します。

(用紙の大きさを変更する)

用紙設定から用紙サイズを選択します。

(3) タイトル、設問、選択肢をつくる

- 試験タイトルや設問、選択肢をつくる場合は、通常の文書作成と同様に文字を入力します。
- 全ての本文は、テキストデータとして利用可能です。本文を複写して選択肢をつくる場合は〔コピー+貼り付け〕機能を使うと便利です。

(4) 傍線をひく（解除する）

- 本文または設問など、マウスをクリックしながら任意の部分を選択します。選択後、画面上方のツールバーから下線ボタン (U) をクリックすることで傍線を設定します。
- 解除する場合は、傍線を設定している範囲を選択し下線ボタン (U) をクリックします。



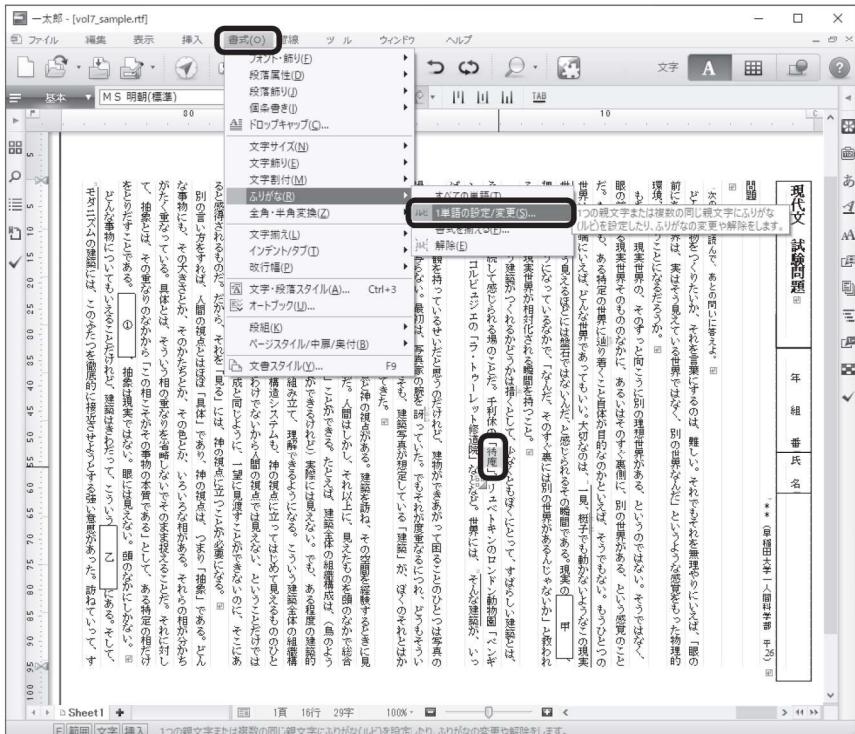
(5) 空欄・囲み文字をつくる（解除する）

- 本文または設問中に新たに空欄をつくる場合、任意の箇所にスペース（空白）を適当な字数分つくり、クリックしながら選択します。次に〔書式 (O) → 文字飾り (E) → 文字囲 (K)〕と、線種を選び〔OK〕をクリックし空欄を設定します。
- 囲み文字をつくる場合は、任意の文字列をクリックしながら選択し、同様に設定します。
- 空欄や囲み文字を解除する場合は、範囲を選択して〔書式 (O) → 文字飾り (E) → 解除 (E)〕を選びます。



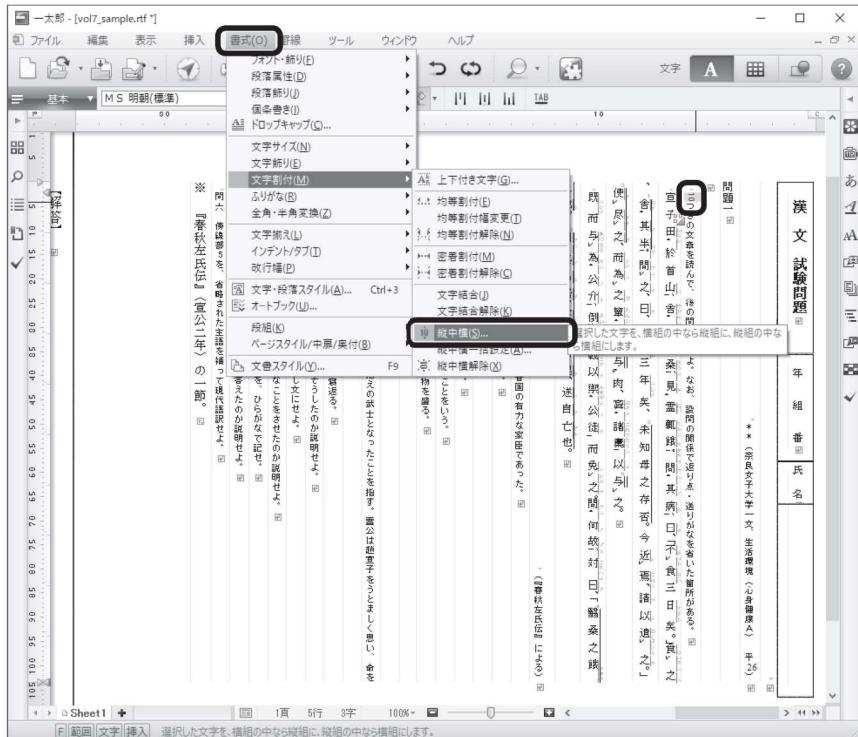
(6) ふりがなをつける（解除する）

- 本文または設問など、マウスをクリックしながら任意の部分を選択します。ツールバーから〔書式 (O) → ふりがな (R) → 1 単語の設定／変更 (S)〕を選択し、ふりがなを設定します。
- ふりがなを解除する場合、範囲を選択し〔書式 (O) → ふりがな (R) → 解除 (E)〕でふりがなを削除します。



(7) 2桁の算用数字を使う

本製品では検索効率の観点から、設問番号などの算用数字は全角で表記しています。2桁の半角算用数字を縦組みで表記する場合、〔書式 (O) → 文字割付 (M) → 縦中横 (S)〕を選択します。



◆問題を保存する

編集後の問題は、〔ファイル (F) → 名前を付けて保存 (A)〕により任意のファイル名でフォルダに保存できます。〔上書き保存 (S)〕を選択した場合は、初期状態での一時フォルダに保存されます。

◆問題を印刷する

〔ファイル (F) → 印刷 (P)〕を選択して、Windows 対応のプリンタから印刷します。

14. 外字の登録について

本製品では、漢文のレ点等を表現するにあたって、外字を用いています。

外字を有効にする際は、外字リンカー^{*1}等のソフトを用いて、本ソフト付属の外字ファイルを登録してご利用ください。

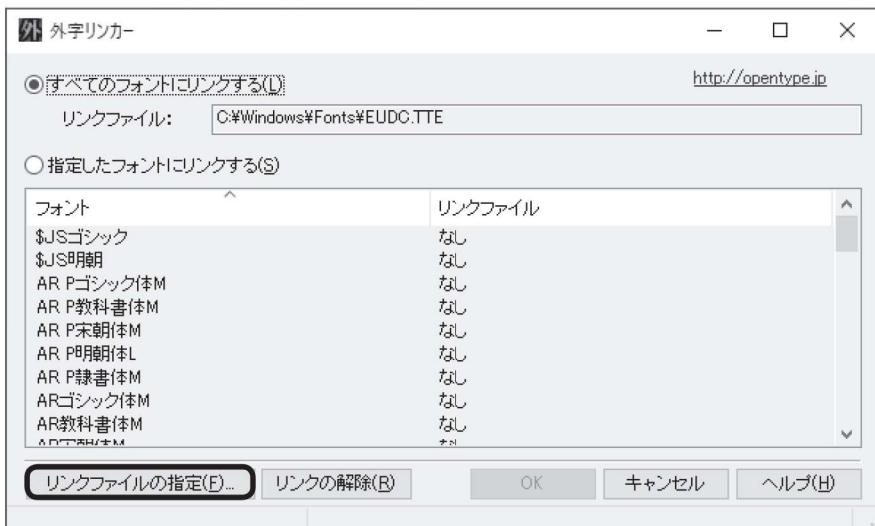
以下に代表例として外字リンカーの利用方法をご紹介します。

*1 外字リンカーは株式会社武藤システム (<http://opentype.jp>) の製品です。

◆問題データベース内の「tools」フォルダ内、「EUDCLink.exe」をダブルクリックします。

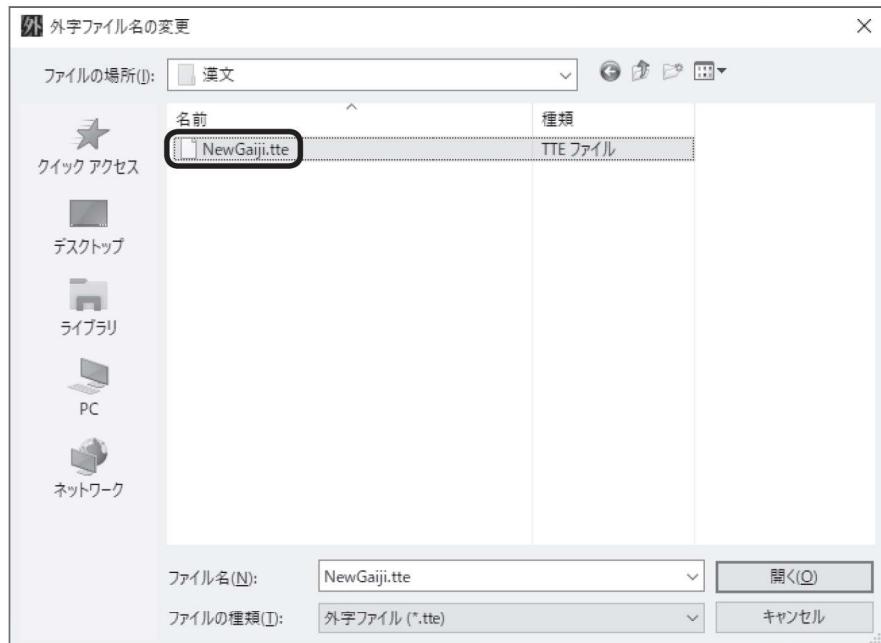


◆「リンクファイルの指定」をクリックします。



◆「NewGaiji.tte」を選択し、「開く」ボタンをクリックします。

NewGaiji.tte は問題データベース CD-ROM Vol.7 のインストールフォルダに存在します。



◆「OK」ボタンをクリックします。

